

公立病院経営強化プランについて

医療機関名

北海道立江差病院

タイトル

北海道病院事業改革推進プラン（改訂版）について

(経営強化プランの期間)

令和3年度～令和9年度

(策定年月)

令和5年3月改訂（議会報告 令和5年2月）※令和3年3月策定

【内 容】

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- 地域センター病院として必要な診療体制や回復期機能を確保
- 札幌医科大学と連携した初期臨床研修医や医学生の研修受入を推進
- 地域医療連携推進法人の取組を通じて、医療機関などとの機能分化及び連携強化の推進
- 地域の医療ニーズを把握しながら、精神医療における今後の方向性を検討
- 許可病床数と運用病床数の適正化に努めるとともに、空き病床を有効活用
- ICT を活用した診療情報の共有
- 医育大学や専門医のいる医療機関との遠隔医療システムの導入促進

(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

- 大学や養成施設などへの要請強化等
- 採用機会の拡大・弾力化
- 業務内容や病院の立地条件に応じた評価
- 負担軽減と離職防止
- 魅力ある職場づくり
- 医師の働き方改革
- 医療環境の変化に柔軟に対応できる機動的かつ効率的な組織編成・人員配置

(3) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

- 第二種感染症指定医療機関として、感染症病床での患者受入など、地域の感染症対策の中心的な役割を担う

(4) 経営の効率化等**【収益の確保】**

○患者数の確保新規患者の掘り起こし

- ・ 地域連携室を中心とした他医療機関等との一層の連携強化
- ・ 健康診断や人間ドックの受託促進
- ・ 市民講座や研修会の開催、地域のイベントへの参画
- ・ ホームページ等の各種媒体を有効に活用した病院広報の充実

○病院が有する機能の有効活用

- ・ 高額医療機器の利用増や周辺医療機関との共同利用の推進
- ・ 地域の連携活動を通じた、道立病院の医療従事者の有効活用

○適切な診療報酬の獲得

- ・ 請求漏れの改善及び新たな施設基準・加算取得の検討
- ・ 研修会の開催など、医事部門の専門性の向上

○道立病院の利用促進に向けた取組の充実

- ・ 患者満足度調査等を通じた患者サービス、療養環境の向上
- ・ 患者や家族にとって利用しやすい環境の検討
- ・ 病院広報の充実による各病院の機能や役割に関する住民理解の促進

【費用の縮減】

○無駄のない適正な管理経費の執行による医業費用の節減

○費用対効果や必要性、機器導入後の保守も見据えた医療機器等の整備

○患者負担の軽減、費用の縮減に結びつく後発医薬品の採用拡大

【経営基盤の強化】

○診療機能維持に必要な医師等医療従事者の確保の取組

○病院経営に精通する職員の育成、登用の検討

○病院事業管理者が的確な経営判断とリーダーシップを発揮し、経営改革を推進することができるよう、業務執行体制を整備

【デジタル化への対応】

○ICT を活用したへき地医療等への診療支援や、医育大学等とのネットワーク構築による医療の質の向上

○電子カルテ情報等の標準化への対応、医療従事者の負担軽減に向けた ICT の導入検討など、働き方改革と病院経営の効率化を推進

○マイナンバーカードの健康保険証利用の院内掲示等による普及啓発

○「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等を踏まえたセキュリティ対策の実施

【職員の経営改革意識の向上】

○病院事業管理者による経営方針の徹底と職員への経営情報の共有

○他病院の好事例の共有化や職員のモチベーションを高める取組の実施